

section and outline of laminae on which the usual discrimination is based, as mentioned by Ching, *D. wilfordii* has more complicated type of venation. Furthermore, *D. wilfordii* has subulate and fuscous scales, whereas the scales of *D. griffithii* are lanceolate and reddish brown. These differences between the two seem to warrant the treatment as two distinct species.

References

- Ching, R. C., 1936a. *Sinensia* 7: 90-96. —, 1936b. *Bull. Fan Mem. Inst. Biol. Bot.* 6: 237-252. —, 1963. *Acta Phytotax. Sin.* 8: 334. Copeland, E. B., 1938. *Phil. Journ. Sci.* 67: 66. —, 1947. *Gen. Fil.* 145. Hatusima, S., 1971. *Fl. Ryukyus* 140. Holttum, R. E., 1971. *Blumea* 19: 38-39. Iwatsuki, K., 1958. *Acta Phytotax. Geobot.* 17: 163. —, 1962. *ditto* 20: 219-227. —, 1963. *ditto* 19: 112-126. Tagawa, M., 1938. *Acta Phytotax. Geobot.* 7: 72-73. —, 1951. *Journ. Jap. Bot.* 26: 186.

* * * *

18. フィリピンから記載された *Nesopteris blepharistoma* は、琉球の石垣島と西表島にも産する。この種類はカンシノブホラゴケとオオカンシノブホラゴケの中間的な特徴を持っているが、前者により似ており、その変種として扱うのがよいと思う。西表島ではカンシノブホラゴケやオオカンシノブホラゴケよりも少ないが、やや標高の高い所にまで生育している。

19. アミシダの不規則な網状脈は、アミシダモドキ属などに見られる規則的な網状脈のより複雑化したものと考えられる。脈理以外の形質に関して多くの共通点を持つアミシダ属、アミシダモドキ属、ミゾシダ属は、一つをよくまとめた系統群と推定される。アミシダとオオアミシダは、葉身の形や切れ込みのほかに脈理や鱗片も異なっており、別種とみなす意見に賛成である。

□中国科学院北京植物研究所編：中国高等植物図鑑 第三冊。科学出版社，1974年8月，4.70元。先に第一冊，第二冊で離弁花類まで出版されていたが，今回合弁花類の一部が出版された。エングラの旧版の配列にしたがって，イワウメ科からナス科までのせられている。中国はシャクナゲ類の豊庫であるが，それが282種も図示されているのは圧巻である。今まで中国のシャクナゲ類がこれだけまとめて図示されたことはないので，研究者だけでなく，園芸家にも重宝なものである。また将英氏の多年にわたるキョウチクトウ科，ガガイモ科の成果がまとめられているのは貴重である。

(山崎 敬)